

2023年8月31日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

水戸農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

◎お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

◎お客さまの長期・積立・分散投信の多様なニーズにお応えできるよう商品のラインナップの充実を図ります。

◎税制優遇制度（NISA制度、iDeCo）を活用した資産運用、老後資金の貯蓄についてもご案内いたします。

商品選定の考え方：JAバンクHP

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2023年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：1)
株式型	3 (前年度末：2)	5 (前年度末：1)
REIT型	2 (前年度末：1)	2 (前年度末：0)
バランス型	7 (前年度末：2)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

2023年4月1日

◎コア・サテライト戦略について

保有する資産を守りのコア(中核)資産と攻めの「サテライト(衛星)資産」に分けて運用する方法

<イメージ>

コア
安定性の高い資産を保有する
国内の債券ファンド
国内の株式ファンドなど

サテライト
攻めやすい資産
海外債券ファンドなど

REIT

株式

債券

◎JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を選定しました。

主な選定基準等

- 1 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料 手数料が優的な水準であること
- 3 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 流動性 資産形成には、適度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- 5 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

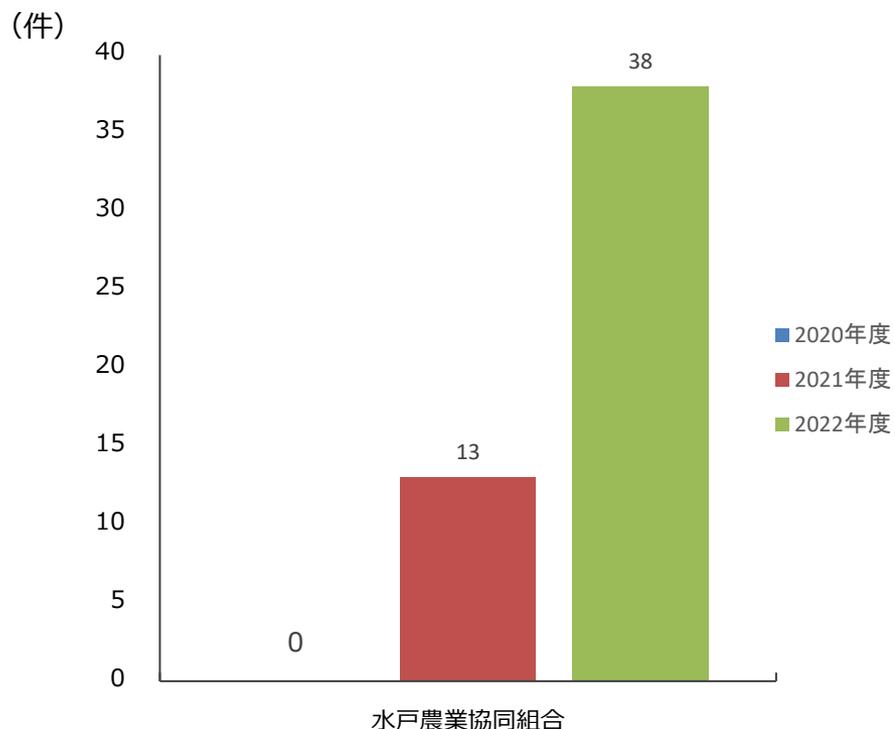
お客さまの長期投資にとって最良の投資先を目指し、投資信託を選定しているんですよ。

I.取組状況

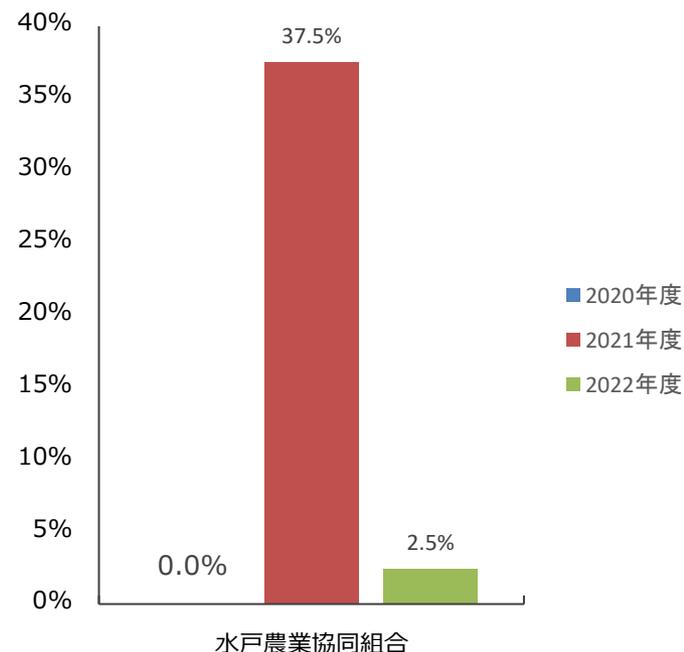
2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- ◎お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的をお聞きしながらお客様にふさわしい商品を提案いたします。
- ◎お客様一人ひとりに寄り添った提案を行います。
- ◎投資経験のない方でも、「資産運用スタイル診断シート」などを用いてお客様の投信目的・ニーズ把握・リスク容認度の確認サポートをいたします。
- ◎ご高齢のお客様については、ご家族様の同席、役席者での一部対応など慎重かつ丁寧なサポートにて対応いたします。
- ◎日時タイムリーに取引内容の確認ができる「JAバンクアプリ」の案内をし、利便性のあるサービス提供をいたします。
- ◎お客様の投資判断に資するよう、商品やリスク特性・手数料等重要な情報を分かりやすく丁寧に提供いたします。
- ◎投信初心者の方でもご理解できるように、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について資料・パンフレットを用いて分かりやすく説明し、必要な情報を十分に提供します。
- ◎商品説明のみでなく、資産運用のメリットデメリット、商品の選定方法も含めて提案いたします。
- ◎お客様に負担いただく手数料について、投資判断に資するよう、丁寧かつ分かりやすく説明いたします。
- ◎お客様からいただく手数料や報酬については、書面にて提示し、分かりやすく説明いたします。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- ◎お客さまへの商品・サービス選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適正に管理します。
- ◎商品選定にあたっては、手数料率に基づいた提案ではなく、あくまでもお客さまの投資判断を優先すること、また月次・年次の定期モニタリングにより適切な内部管理を行います。

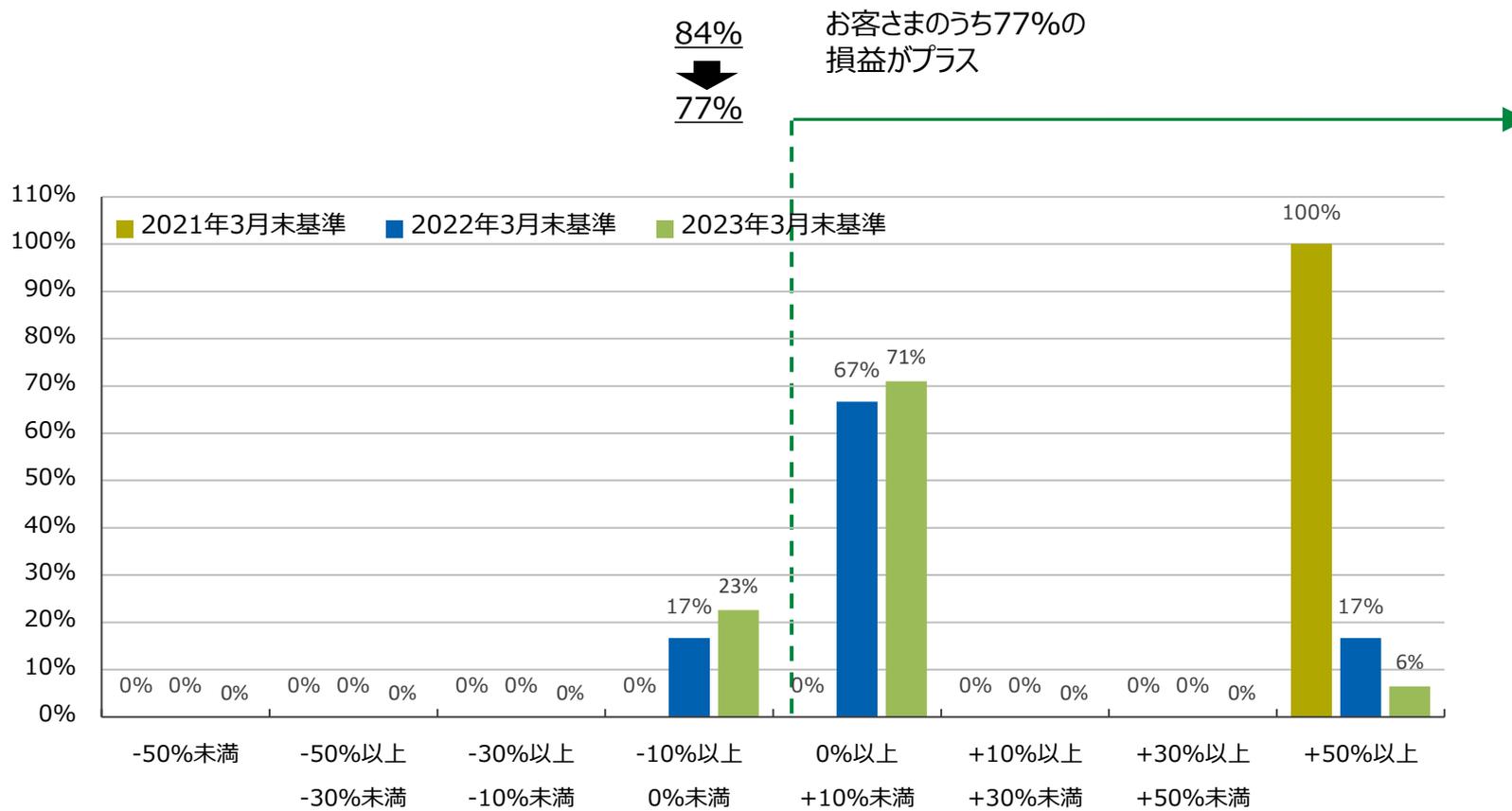
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 【原則7本文および(注)】

- ◎研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。
- ◎金融リテラシー向上のため研修会、勉強会の受講や資格取得にて担当者の育成に努めます。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の77%のお客さまの損益がプラスとなりました。

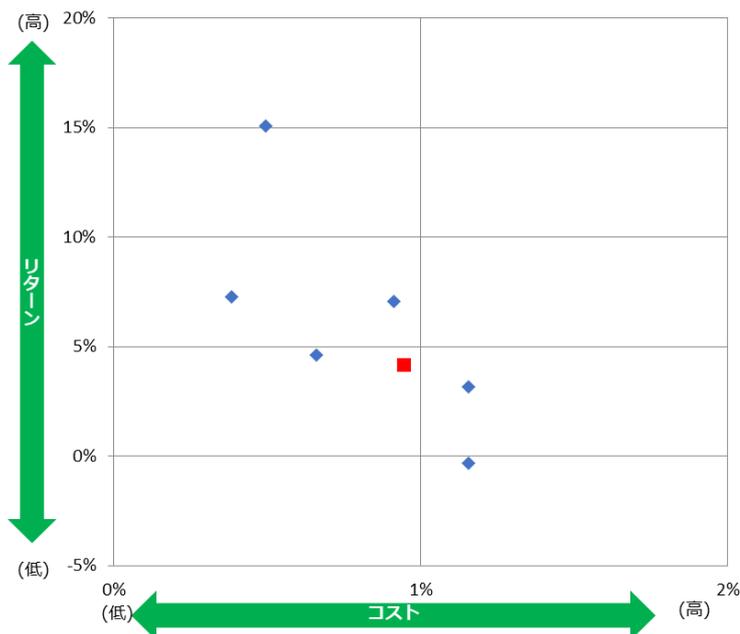


Ⅱ.比較可能な共通K P I

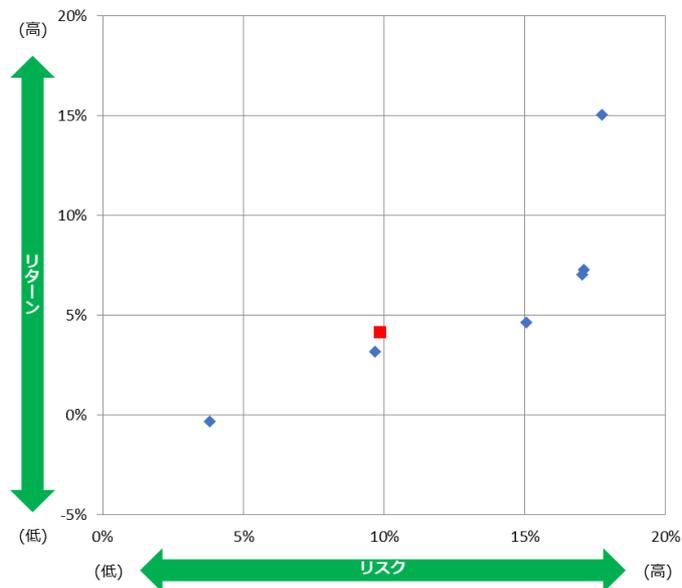
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク9.85%に対して、平均リターンは4.14%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

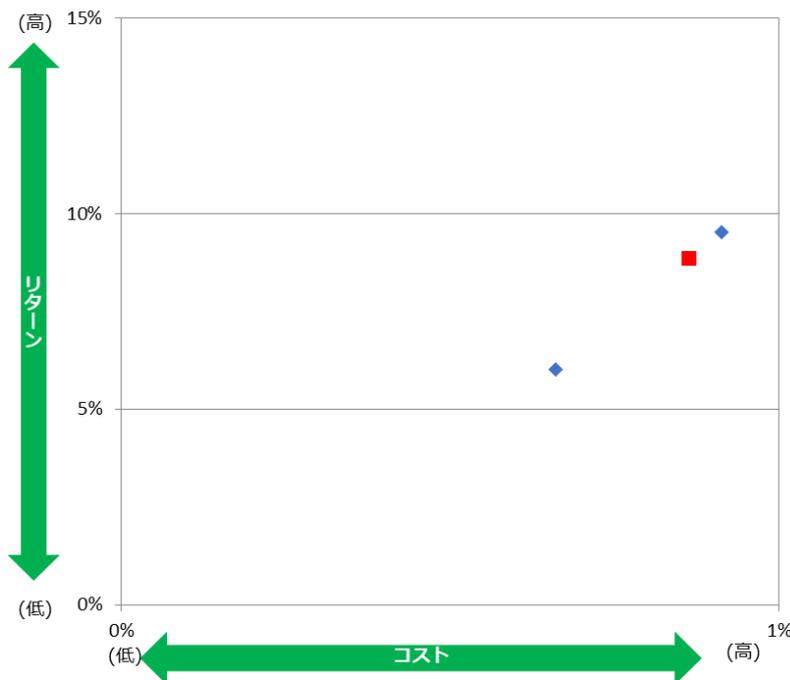
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

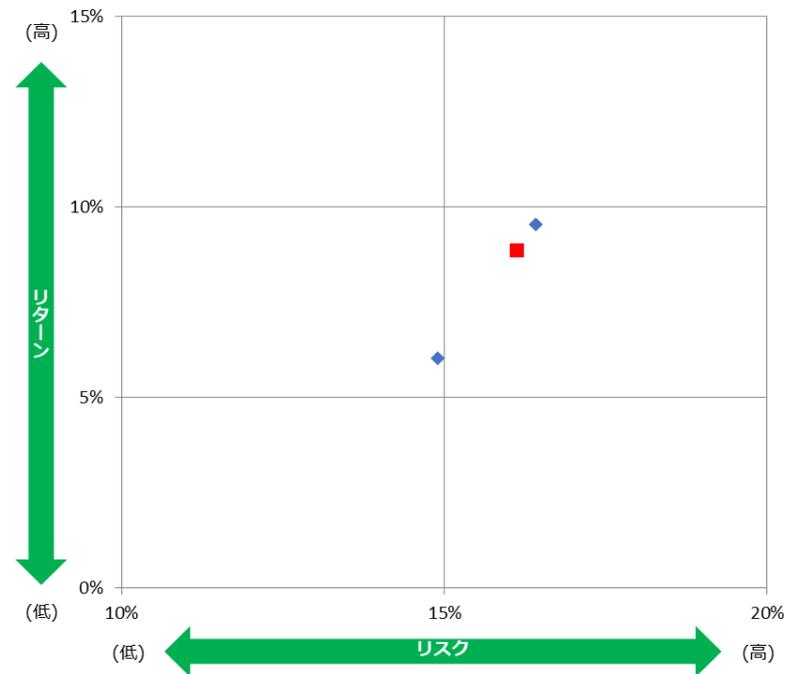
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.86%、平均リスク16.13%に対して、平均リターンは8.85%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



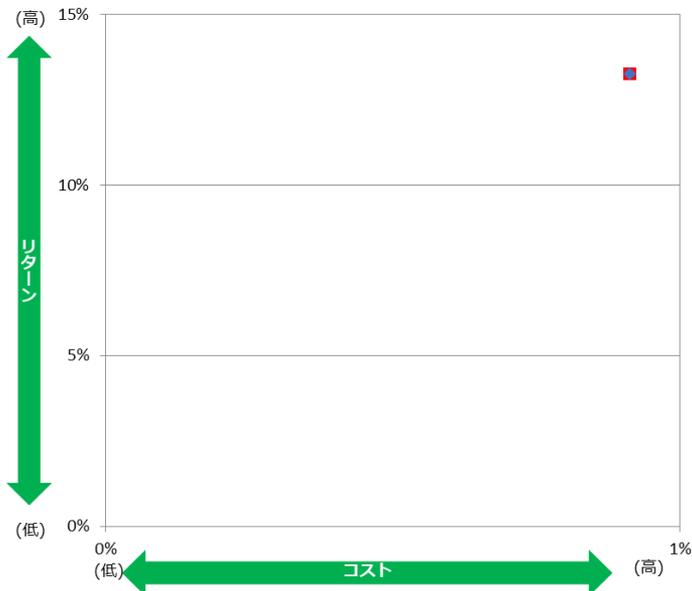
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

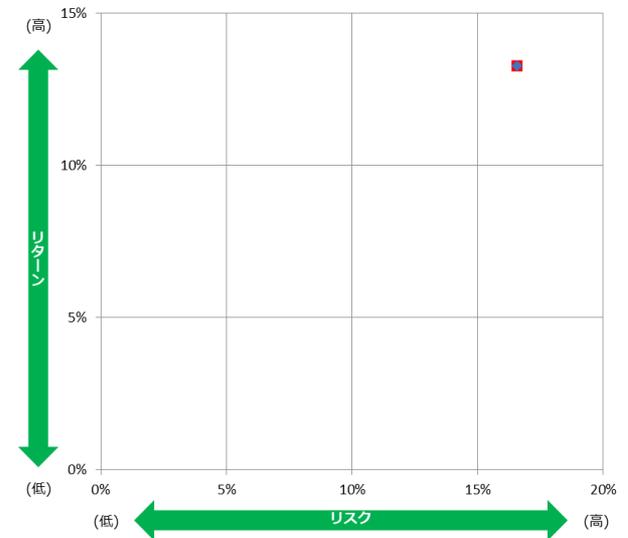
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.56%に対して、平均リターンは13.27%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

【預り残高上位20銘柄 (設定後5年以上経過したもの)】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
5	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		4.14%	9.85%	0.94%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2022年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.85%	16.13%	0.86%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は2本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2021年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.27%	16.56%	0.91%

※ 2021年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。